

調子はどうですか。

振り返って「成果」を
確認しましょう。

成果は，“努力して” 見つけるものかもしれませんが、なぜなら、自分が当然のようにしたことは、当たり前のことだからです。

自分がしたことを、自分で違う視点から眺めたら「成果」がわかります。

何かをすることも努力、したことを自分で評価することにも努力が必要です。

○右の写真は、掃除の様子です。

職員で校内の掃除をしました。きれいにして、皆さんの登校を待っています。



★高校で伸びる人とは★

「言われたことの意味を考えて実行する人」

例えば、毎日同じ準備運動をするのはなぜか。

- ①必要だから、②ハードな練習をするため、③自分の調子を自分でチェックできる。
・・・正解はないのですが、意味を考えるとあっという間に準備運動が終わるかも。

【人との出会い】

「今の私があるのはある人との出会いがあったからです。」というのは功成り名を遂げた方だけにあてはまり、自分とはあまり縁のない話だとかつては思っていました。私なりに生活してきて50歳半ばになり、仕事を始めて30年たって思うのは、その通りかもしれないということです。自分だけでは生きていけないという以上に、すごいと思う方と身近に接し、教をいただくことは、とてもラッキーなことであり、そのような自分をほめたいということです。これからも、人とのいい出会いがありそうな気がしています。

【高校時代に読んだ本から】 高橋三千綱『九月の空』

高校1年生が主人公の自伝的な小説で、「五月の傾斜」、「二月の行方」と一緒に載っている文庫本。部活動、恋愛、他人からの目などのことが書いてあり、今思えば自分と比べながら読んでいたのかもしれませんが。夏休みに読む文庫本を2、3冊買ったときにたまたま手にしたのでしたが、その後、飲み過ぎのこと、病気のこと、ゴルフのことなど著者が書いたものは、私にとっても身近なテーマということもあり、ずっと読み続けています。